

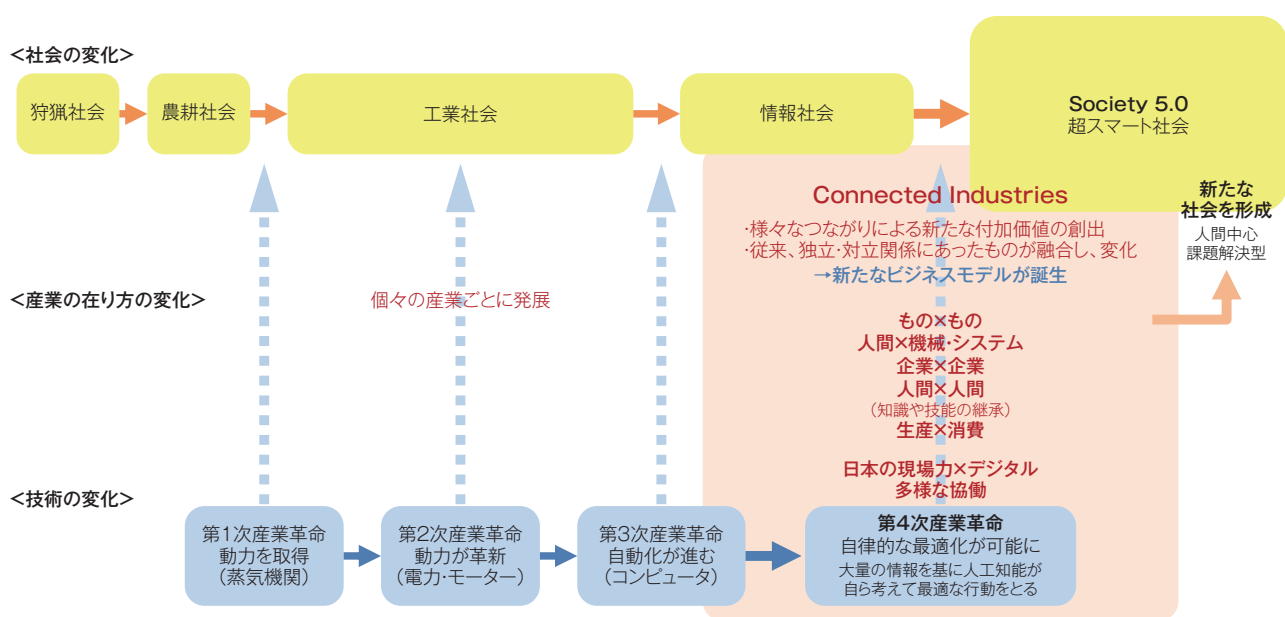
# 九州のSociety 5.0企業

経済産業省は、第4次産業革命への確に対応するための官民の羅針盤となる「新産業構造ビジョン」を策定した。「新産業構造ビジョン」は、「IoT、ビッグデータ、人工知能（AI）、ロボットに代表される技術革新によって、あらゆる構造的課題にチャレンジし、解決していく、そしてそれを経済成長にも繋げ、一人ひとりにとって、より豊かな社会を実現することを目的に策定<sup>1)</sup>」されたものである。

新産業構造ビジョンでは、Society 5.0・Connected Industriesを実現するために解決すべき分野と、そのために求められる技術が示されており、AI、IoT、ビッグデータなどが該当する。これらは、企業の育成が必要となる分野であるとともに、今後の成長領域として期待される分野でもある。

本特集では、新産業構造ビジョンで定義されている戦略分野で活躍が期待される「Society 5.0企業」や、地域経済を牽引する中核となる「地域未来牽引企業」を整理し、九州企業の特徴を分析する。

図1 Society 5.0につながるConnected Industries



資料) 経済産業省「新産業構造ビジョン」

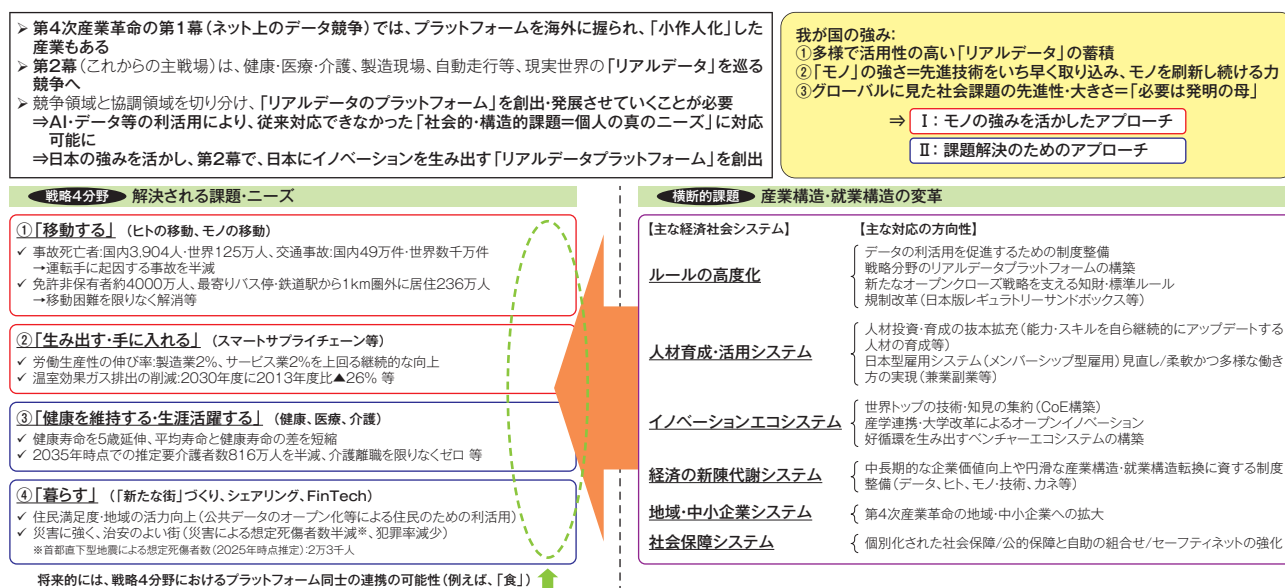
## 新産業構造ビジョンにおける戦略4分野

新産業構造ビジョンでは、Society 5.0・Connected Industriesを実現するための戦略4分野として、「移動する（ヒトの移動、モノの移動）」「生み出す・手に入る（スマートサプライチェーン等）」「健康を維持する・生涯活躍する（健康、医療、介護）」「暮らす（「新

な街」づくり、シェアリング、FinTech)」を挙げている（図2）。また、これらを実現するために必要な技術として、「ドローン」「AI次世代ロボット」「ビッグデータ」「FinTech」などが示されている（表1）。これらは、これから企業の育成が必要であるとともに、今後の成長領域として期待される分野でもある。

1) 経済産業省「新産業構造ビジョン」

図2 Society 5.0・Connected Industriesを実現する「新産業構造ビジョン」



資料) 経済産業省「新産業構造ビジョン」

表1 4戦略を実現するための主要分野

戦略カテゴリー	解決される課題・ニーズ	技術	本特集の技術カテゴリー
移動する	ヒトの移動、モノの移動	自動走行 隊列走行 ドローン	自動運転・ドローン
生み出す、手に入れる	スマートサプライチェーン	AI次世代ロボット AI次世代家電 ビッグデータ 農業×IT	AI・ビッグデータ ロボット AI・ビッグデータ IoT
	製造・生産現場における高度化・効率化	スマートバイオ スマートマテリアル	バイオ 先端素材
健康を維持する・生涯活躍する	健康寿命の延伸 QOLを最大化する医療 生涯現役社会の実現	ヘルスケア産業 介護ロボット	ヘルスケア
暮らす	「新たな街」づくり シェアリングエコノミー FinTech	AI ビッグデータ シェアリング FinTech	AI・ビッグデータ AI・ビッグデータ シェアリング FinTech

資料) 経済産業省「新産業構造ビジョン」より九経調作成

## 成長が期待される技術カテゴリーと「地域未来牽引企業」

表1に示す技術カテゴリーは、今後成長が期待される分野であるとともに、地域経済の成長を牽引するものでもあり、それらを用いる企業・ビジネスの創出が期待されている。また、経済産業省は、地域経済の中心的な担い手となる企業として、全国で2,148社の「地域未来牽引企業」を選定している。地域の中核的な企業が新しい事業を創造し、成長を続けることは、地域経済の盛衰に大きな意味をもっており、地域未来

牽引企業と成長カテゴリーが結びつくことによる新たな事業の創造が求められる。

本特集では、これからの地域の成長の源泉となる企業を「Society 5.0企業」と定義し、本誌付録「データ九州」にて九州地域合計601社をとりまとめた。また、経済産業省が選定した地域未来牽引企業における地域別の特徴について分析を行った。さらに、地方中小都市で事業を創造する取り組みとして、日南市のIT サテライトオフィス誘致についてレポートしている。

事業開発部 動向分析班